

1. 重点目標・課題

コンセプト 安心と生きがいのある暮らし／利用者さんのやりたいことを企画化

[重点目標・課題]

- ① サービスの質の向上
(課題) 知識スキルの向上
- ② いきがい・やりがいを感じられる事業所づくり
(課題) 行事・レク等の活動の充実／委託作業・自主製品製作の継続
- ③ 環境整備、設備の維持補修
(課題) クールダウンの空間づくり／車輛の劣化
- ④ 安定した運営
(課題) 重度障害者支援加算の取得後の支援体制の維持継続
- ⑤ 法人内の連携（協力）体制
(課題) 支援やスキルの共有・伝達
- ⑥ 地域の通所施設としての役割の遂行
(課題) 在宅利用者の受入れ
- ⑦ その他（中長期計画に挙がっていない内容）
(課題) 個別支援計画作成・モニタリング時期の個別化

1. 事業・活動実施に当たっての具体的な取り組み

① サービスの質の向上

知識スキルの向上

- ・研修への派遣。(坂井地区事例検討会、知福協職員研修会、知福協人事交流研修 等)
- ・職員会議にて、他害行為等への対応 DVD の視聴。
- ・eラーニングにて支援に関する動画視聴。

② いきがい・やりがいを感じられる事業所づくり

行事・レク等の活動の充実

- ・利用者が選択する機会を意識的に創出。(土曜営業日の活動の選択肢を利用者に提示し、多数決で決定。／選択別外出について職員プレゼンで提案し、各利用者で選択しやすいような掲示の工夫。等)

→意思決定支援において必要となる「意思形成」をしていく経験を積み重ねていくこと、また経験を通してのその次の希望や思いを「実現」につなげていくことを大切にしていきたいが、そのような場面を活動等の中で意識的に増やしていくことが必要。

- ・造形活動（火）、レクリエーション（木）の年間カレンダーを作成し、見通しを立てて職員が準備。（季節感、エコ（再利用）等にも配慮）

→目標などを設定して、活動が意味のあるもの・つながりのあるもの等にしていけると、利用者も支援者もより意欲的に活動に取り組めるのではないかな。

委託作業・自主製品製作の継続

- ・自主製品の新品の検討・制作。（アイロンビーズを使用したアクセサリ作り）
- ・第1ビニール（株）、ナカヤ化学産業（株）からの委託作業については、継続できている。（作業収入（委託作業分）…R5 ¥533,627/R6 ¥550,146/R7 ¥527,439）
- ・工賃支給（計算方法）の変更について職員会議で検討を重ね、11月支給分より実施。また、工賃積立金（工賃変動積立金：将来の一定の賃金・工賃水準を下回った場合に、賃金・工賃を補填することに備える目的で計上する積立金）は必要ないと考え、取りやめることとした。これまでの積立金については、令和8年4月の工賃支給分と一緒に支給した。（令和7年度の余剰金も配分し、併せて支給）

→委託作業等を通して利用者の「できることをふやす」「ステップアップ」の視点で支援していく。

③ 環境整備、設備の維持補修

クールダウンの空間づくり

- ・パーティションの活用。（空間が限られるため、簡易に設置できるよう「プラダン」で作成）
- ・クールダウン室の利用可・否（使用中）の表示を行うようにした。

→利用者ひとりひとりが落ち着いて過ごせる空間づくりを継続して意識する。（スペースは限られるため、共用スペースの中でも音や視覚に配慮した個別ブースの設置等）

車輦の劣化

- ・現状維持で使用。必要に応じて修理等を行っている。（自動ドアの開閉等）

→バス、ハイエース（委託作業の搬送に使用する車輦）についてのメンテナンスの継続。今後の送迎の方法も検討し、今後の使用車両の検討にも繋げる。

④ 安定した運営

重度障害者支援加算の取得後の支援体制の維持継続

- ・3 か月ごとの支援計画シートの見直しを継続して実施。
- ・相談支援の協力で新たな対象者（U氏）につながる。（認定調査の再調査・・・実際に行っている支援を正當に支援区分や加算につなげる）

⑤ 法人内の連携（協力）体制

支援やスキルの共有・伝達

- ・具体的な取り組みは行えていないが、ライフかすみへ（ハーモニーかすみを利用されている日中一時支援・短期入所利用者等について）の支援の共有や伝達は意識して行うようにした。
- 法人内での支援の共有や応援体制の検討。

⑥ 地域の通所施設としての役割の遂行

在宅利用者の受入れ

- ・4月より新利用者（2名）を受け入れた。また、外来者は刺激の要因となり得る事を配慮しながら、可能な範囲での実習受入を検討・実施した。
- 現利用者をはじめ関係機関、協議会等、また特別支援学校等の実習受入れ等を通して、ニーズ等を把握し、ハーモニーかすみとして対応できることはないか検討していく。

⑦ その他（中長期計画に挙がっていない内容）

個別支援計画作成・モニタリング時期の個別化

- ・4月からサービス等利用計画のモニタリング・再計画時期に合わせて実施できるよう一覧表を作成し、支援室内にも当月対象利用者と次月対象利用者名を掲示し、支援員が意識して準備していけるように配慮した。

3. その他

- ・パート運転手の退職（6月）→7/1・1名パート運転手採用 →3/31付退職
- ・産休職員（1名・7/23- 1名・8/7-）
→新採用 正職員6/16・1名、8/1・1名、パート看護師7/16・1名
- ・弁当（昼食）業者の食材費等高騰に伴う値上げ（R8.2月から改めて値上げあり）
- ・工賃支給（計算方法）の変更について、利用者への事前説明、保護者への事前説明（11/6保護者奉仕後）とお知らせの配布を行う。

令和7年度 生活介護事業所ハーモニーかすみ 活動報告

月	日	行事内容
4	上旬	個別支援計画案作成 新規利用者2名利用開始
	5	ハーモニー職員会議（個別支援会議）
	10	花見外出（鯖江・越前市方面 西山公園（昼食）／花筐公園・味真野小学校）
	14	見学者4名（坂井市相談）
	17	運営会議／事故防止委員会
	29	保護者担当別懇談（全体会・担当別懇談）・個別支援計画の説明及び同意
	22	福井県知的障害者福祉協会総会出席
5	7	感染症委員会／嶺北特別支援学校高等部実習受入れ打合せ
	8	消防設備点検
	10・11	金津創作の森・森のアートマーケット販売・WS（職員各日1名）
	17	ハーモニー職員会議
	20	監事監査
	21	サービス担当者会議（K氏）
	22	運営会議／事故防止委員会／虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会
	26	嶺北特別支援学校高等部2年生現場実習受入（～6/6）
	27	内部研修（虐待防止・権利擁護 身体拘束適正化①）
	29	福井大学付属特別支援学校実習受入れ打合せ
6	9・10	北陸地区知的障害者福祉協会施設長会議（福井）
	11・12	サービス管理責任者研修 FT ワーキング会議
	16・17	福井大学付属特別支援学校高等部1年生実習受入れ
	17	サービス向上委員会
	19	運営会議／事故防止委員会
	19・20	福井大学付属特別支援学校高等部2年生実習受入れ
	21	ハーモニー職員会議
	24	坂井市防災訓練（洪水）
25・26	サービス管理責任者更新研修 受講・ファシリテーター参加	
7	2	感染症委員会／サービス担当者会議（U氏）
	8	保護者会奉仕（PM・9名参加）・ミニ外出（PM・グリーンセンター）
	12	ハーモニー職員会議
	14	消防立入検査
	17	運営会議／事故防止委員会／選択別外出コースプレゼン
	25	OJTプログラム
	28	内部研修（BCP）／坂井市要配慮者利用施設の避難訓練に係る講習会参加
8	9	福井駅観光案内所ワークショップ参加

	19	サービス担当者会議 (K氏)
	20	内部研修 (コンプライアンス)
	21	運営会議/事故防止委員会/虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会
	26	選択別外出①ボウリングコース
	27	福井県知的障害者福祉協会施設長会議・主管課と語る会
9	4	選択別外出②松島水族館コース
	11	選択別外出③丸岡城コース/OJTプログラム/パソコン入替
	12	安全運転管理者講習
	13	ハーモニー職員会議
	16	防災に関する活動 (非常食セットづくり)
	18	運営会議/事故防止委員会
	25	OJTプログラム/バス車検 (~26日)
	30	避難訓練 (火災想定)
10	3	坂井地区総合支援協議会・事例検討会 4名参加
	6	福井県立大学ソーシャルワーク実習 1名受入
	8	感染症委員会
	9	OJTプログラム
	11	ハーモニー職員会議
	14	運営会議/事故防止委員会
	19	保護者会意見交換会
	21	サービス向上委員会
	22	坂井地区総合支援協議会・実務者会議/福井県知福協職員研修会 1名参加
	27	BCP 参集訓練
	28	内部研修 (感染症について) / 工賃について利用者説明
	29	健康診断 (協力医・ともだクリニック医師)
30	日帰り旅行 (石川方面・いしかわ動物園等)	
11	1	嶺北特別支援学校文化祭販売/ハーモニー職員会議
	6	保護者会奉仕 (5名参加)・ミニ外出 (越前市・たけふ菊人形) / 消防点検
	7	見学者受入 (特別支援学校高等部保護者)
	10	福井大学附属特別支援学校中等部 3年生実習受入 (1日)
	12	令和7年度全国社会福祉協議会永年勤続表彰式典 1名参加 (東京)
	12・13	福井県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者基礎研修 (B日程) FT 派遣
	13	霞が城公園・清掃活動参加 (当日利用者全員) / OJTプログラム
	14	車輪タイヤ交換
	17	福井県知福協人事交流研修 1名参加 (すだちの家)
	18	内部研修 (人事考課)
20	運営会議/事故防止委員会/虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会	

	27・28	強度行動障害支援者養成研修（基礎）1名受講
	29・30	AnotherMorningfestival（福井大学イベント）販売
12	2	虐待防止合同研修会（大野福社会・かすみが丘学園）1名参加
	2	社会福祉法人施設経営セミナー法人会計・1名受講
	3	インフルエンザ予防接種
	6	ハーモニー大掃除・ハーモニー職員会議
	8	ナカヤ化学㈱巡回訪問
	15	サービス担当者会議（K氏）
	18	運営会議／事故防止委員会
	23	ハーモニークリスマス会
	25	OJTプログラム
1	6	書初め
	7	感染症委員会
	8	昼食会（新年会）＆初詣外出（成田山）／OJTプログラム
	9	サービス担当者会議（U氏）
	13	はぐくみ（K氏併用利用事業所）職員2名見学
	18	坂井町心身障がい児者福祉協会 そば打ち体験参加（利用者1名 職員1名）
	19	福井県専門コース別研修（意思決定支援）FT派遣・オンデマンド1名受講
	22	運営会議／事故防止委員会／OJTプログラム
2	3	節分行事（PM）
	12	OJTプログラム
	16	県知的障害者福祉協会・加算勉強会研修
	17	坂井市障がい福祉計画検証会議／大野福社会合同研修会
	19	運営会議／事故防止委員会／虐待防止委員会
	20	坂井地区虐待防止研修／ハーモニー職員会議
	24	内部研修（交通安全講習）
	26	坂井地区協議会・実務者会議／OJTプログラム
3	3	内部研修（虐待防止・権利擁護 身体拘束適正化②）
	10	避難訓練（地震・火災想定）
	12	車輪タイヤ交換／OJTプログラム
	18	人形劇ボランティア（エプロンの会・4名）
	19	運営会議／事故防止委員会
	19	1年間ごくろうさま会
	24	「強度行動障がいをおもちの方の支援を考える事例検討会」研修1名参加
	25	サービス担当者会議（U氏）
	27	福井県障害福祉サービス事業所等集団指導

モニタリング・個別支援計画作成 担当別懇談（利用者ごとの設定時期に実施）

生活介護事業所 ハーモニーかすみ データ

令和8年3月31日 現在

定員	20
登録	22

年齢別人数・平均年齢	20歳未満	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70以上	計	平均年齢	最年少	最高齢
男性	2	0	3	2	2	0	4	13	48.2	19	74
女性	0	5	2	0	1	0	1	9	36.7	25	70
合計	2	5	5	2	3	0	5	22	43.5		

障害支援区分	自立	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計(人数)	合計(区分)	平均
男性				1	4	6	2	13	61	4.69
女性					4	3	2	9	43	4.78
合計				1	8	9	4	22	104	4.73

内重度加算対象者数

男3 女1 男5 女2 男2 女2 15

年間1日当たりの利用者数	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	(年度)
	21.3	20.2	19.9	18.2	19.1	18.0	18.6	(人)

生活の場	在宅	GH	入所(ライフ)	合計(人数)
男性	6	5	2	13
女性	5	2	2	9
合計	11	7	4	22

手帳	療育手帳				身体	精神
	A1	A2	B1	B2		
男性	11	0	2	0	1	0
女性	7	0	2	0	0	1
合計	18	0	4	0	1	1

支給市町	坂井市	あわら市	福井市	永平寺町	池田町	大野市	越前町	敦賀市	美浜町	おおい町
()は在宅者数	10 (8)	4 (1)	1 (1)	1 (1)	1	1	1	1	1	1

